

**アジア共同体と世界の発展の基本趨勢:**

**アジアの過去と現在からの教訓、アジアの将来のために**

**2012 秋学期:**

日付	講義内容:	講師:
9月 5 日	世界の文明の搖籃の地:アジア共同体の形成と西アジア、南アジア、東アジアの関係	T. Mashrapov
9月 12 日	人類の精神的発展の根本的拠り所としての世界の諸宗教:アブラハム諸宗教の起源 それが将来のアジア共同体形成に影響を及ぼす可能性	I. Abdurazakov
9月 19 日	道徳教育と哲学教育の並行発展の歴史 アジア共同体形成に有するその意義	I. Abdurazakov
9月 26 日	中軸をなす時間:老子、孔子、ソクラテスその他 アジア共同体の将来とのその相互依存関係	E. Ismailova
10月 4 日	アジアの仏教. アジア共同体への影響	S. Dushenbiev
10月 11 日	イスラム教のアジアにおける展開 アジア共同体形成過程への役割と影響	T. Mashrapov
10月 18 日	一般の人々が感じ取る環境・生態意識の根源: テングリズム、道教、神道の共通点 これらの信仰のどんな価値ある教えの部分を、今後のアジア共同体が取り込むことができるか?	K. Bokonbaev
10月 25 日	大シルクロード — ユーラシアに架けられた最初の橋: 貿易と文化 アジア共同体形成にあたって大シルクロードの経験から汲み取るべき有用な諸要素	A. Abdurazakov
11月 1 日	現代の現実に即した大シルクロードの復活 : 東西の歴史的成果の統合と将来のアジア共同体形成との係わり	M. Imanaliev
11月 8 日	意識のなかの自己中心主義の起源: 客観的・主観的ルーツ アジア共同体形成過程への考えられる影響と克服するための方法	M. Suyunbaev
11月 15 日	無知、偏見、自己満足を脱却する根本的手段としての、アジア共同体形成のための教育	I. Abdurazakov
11月 22 日	教育制度発展の枠内の経験交流 — アジア共同体形成という画期的事業の必須要件	T. Mashrapov
11月 29 日	情報技術 (IT) 開発の経験交流と相互支援 — アジア共同体形成のための、アジア諸民族間の相互理解を深める効果的方法の一つとして	A. Kutanov
12月 6 日	文化 - 他の諸民族と心を通わせ合う連結糸 アジア共同体形成におけるその役割と意義	I. Abdurazakov
12月 13 日	アジア共同体形成のための観光の役割 : 相互親睦化を超える相互理解と親密さの重要性	T. Mamashev
12月 20 日	諸外国の経験に学ぶことと、開発の効率的モデルの採択 — アジア共同体形成に向けた中央アジア諸国の持続的発展への最も効果的な道	I. Abdurazakov
12月 27 日	中央アジア — ユーラシアの中心に位置し、アジアの平和と安全保障の要 (かなめ) となるその順調な発展は、アジア共同体形成にとって必須の条件である。	I. Abdurazakov

2013年春学期:

日付	講義内容:	講師:
2月 7日	アフガンという難題:その背景、現状、見通し。アフガニスタンの和平、安定と戦後の開発はアジア共同体形成の不可欠の要件	A. Abdurazakov
2月 14日	「三悪」の根本原因とアジア共同体形成に係わるその克服への合理的方策	E. Abdyldaev
2月 21日	アジア主義の意味をどのように理解するべきか? 将来のアジア共同体形成に関する「ユーラシア主義」との近接の程度	I. Abdurazakov
2月 21日	アジア共同体の将来のために「歴史の記憶」の誤った発見を克服することは可能か?	A. Mokeev
2月 28日	今日の領土紛争:妥協なき対決か、相互利用か? アジア共同体の将来の繁栄という観点からの考察  将来のアジア共同体形成に関連して、他の諸国の発展例からキルギスタンが学べる事柄 例となる諸国	I. Abdurazakov
3月 14日	日本	I. Abdurazakov
3月 20日	韓国	M. Sherikulova
3月 28日	中国	M. Imanaliev
4月 4日	東南アジア諸国	A. Beshimov
4月 11日	インド	E. Kablukov
4月 18日	アフガニスタン	A. Abdurazakov
4月 25日	イラン	A. Abdurazakov
4月 16日	トルコ	M. Begaliev
4月 23日	アラブ世界	V. Tanyrykov
5月内を予定	ワンアジア財団理事長（日本）の講義 “ワンアジア財団の目標 — 哲学的見地からする民族、人種、住民の特異性に関する考察”「自我とは?」— 区別すべき概念としての自我と身体	Sato Yojio